

令和3年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	10	05	08	104550	文化財保護活用事業費

単位:千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		44,399	31,814		-12,585
財源内訳	国費	10,185	6,446		-3,739
	県費	0	0		0
	地方債	14,700	5,100		-9,600
	その他	10,063	3,828		-6,235
	一般財源	9,451	16,440		6,989

特定財源の内訳					

事業期間	単年度繰返	期間限定	~
------	-------	------	---

部重点施策における目標
文化財を保護し活用する。

事業開始の背景・経緯
文化財保護法（昭和25年法律第214号）、花巻市文化財保護条例（平成18年条例第242号）に基づき、市内にある各分野の文化財を調査の上、重要なものについて指定を行い、その保護・活用のため必要な措置を講じてきた。

事業概要	
<p>文化財の保護 30,625千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>文化財の調査と指定</li> <li>花輪堤ハナショウブ群落の調査と保存管理</li> <li>石鳩岡神楽・土沢神楽の映像記録作成</li> <li>指定文化財所有者への管理指導や修理費の補助</li> </ul> <p>文化財の活用 1,189千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>文化財説明板や案内板の新規設置及び修繕</li> <li>文化財調査報告書・花巻市史資料編の作成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>市が所有する文化財の適切な管理運営</li> <li>文化財保存活用地域計画の作成</li> <li>熊谷家便所棟屋根の改修</li> <li>文化財セミナーや早池峰自然観察会等の開催</li> <li>岩手県文化財愛護協会負担金</li> </ul>

担当部署	51250000 教育委員会 文化財	担当課長	鈴木 直明
------	--------------------	------	-------

意見・要望等の状況
市内に多く所在する国・県・市指定の文化財を守り、後世に継承していくことの必要性が要望されている。

事業手法の詳細1
文化財保護活用事業 31,814千円（前年度比 12,585千円）
<p>1. 文化財の保護 30,625千円（12,674千円）</p> <p>各種文化財を調査し、重要なものを文化財指定するとともに、適切な管理・修復等により文化財の保護を図る。</p> <p>（1）文化財の調査と指定 3,608千円（+2,349千円） 文化財保護審議会の開催及び同委員の文化財調査経費等、文化財専門官設置</p> <p>（2）市が所有する文化財の適切な管理運営 4,481千円（+340千円） 国及び市指定文化財等の維持管理費 【国指定】旧小原家住宅・伊藤家住宅・花輪堤ハナショウブ群落・カズクリ自生地 【市指定】熊谷家・花巻城内伊藤家住宅</p> <p>（3）花輪堤ハナショウブ群落の調査と保存管理 8,644千円（226千円） 保存管理検討委員会の開催及びハナショウブ詳細調査委託料等 【財源内訳】国補助50%：4,322千円</p> <p>（4）文化財保存活用地域計画の作成 2,724千円（+477千円） 計画策定協議会の開催及び地域の文化財把握調査経費等 【財源内訳】国補助：1,808千円 定額</p> <p>（5）石鳩岡神楽・土沢神楽の映像記録作成 632千円（358千円） 調査委員会の開催及び映像記録作成委託料等 新型コロナウイルス感染症のため映像撮影中断 【財源内訳】国補助50%：316千円</p> <p>（6）市保有文化財の修復 6,237千円（7,403千円） 市指定「熊谷家」便所棟屋根修理、給排水施設整備 【財源内訳】合併特例債：5,100千円</p> <p>（7）指定文化財所有者への管理指導や修理費の補助 4,299千円（+3,799千円） 拡充 指定文化財への修理費補助金の拡充 6件分 4,299千円（補助率1/2以内） 【財源内訳】イーハトーブ花巻応援寄附金：3,800千円</p> <p>（8）重要文化財等修復事業[補助対象] 0千円（皆減 11,652千円） R3実施なし</p> <p>2. 文化財の活用 1,189千円（+89千円）</p> <p>文化財に係る説明板設置、セミナー開催、調査報告書刊行等により文化財の活用を図る。</p> <p>（1）文化財説明板や案内板の新規設置及び修繕 724千円（+150千円）</p> <p>（2）文化財セミナーや早池峰自然観察会等の開催 47千円（36千円） 講師謝礼及び講座開催委託料等</p> <p>（3）文化財調査報告書・花巻市史資料編の作成 379千円（25千円）</p> <p>（4）岩手県文化財愛護協会負担金 39千円（±0千円）</p>

令和3年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	10	05	08	104570	埋蔵文化財保護活用事業費

単位:千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		21,936	31,175		9,239
財源内訳	国費	4,323	9,208		4,885
	県費	1,028	1,366		338
	地方債	0	0		0
	その他	2,895	974		-1,921
	一般財源	13,690	19,627		5,937

特定財源の内訳					

事業期間		単年度繰返		期間限定	~
------	--	-------	--	------	---

部重点施策における目標
文化財を保護し活用する。

事業開始の背景・経緯
文化財保護法（昭和25年法律第214号）に基づき、遺跡の周知徹底、遺跡内での開発行為等の把握に努め、保護に必要な指導及び措置を講ずるとともに、保護された遺跡の情報を活用し、市民の埋蔵文化財への理解を深めるよう努めてきた。

事業概要
埋蔵文化財の保護 24,774千円 ・埋蔵文化財保護のための遺跡情報周知と保護措置（発掘調査・工事立会等）の実施 ・埋蔵文化財の記録保存調査の実施、市内遺跡の分布状況調査 ・花巻城跡内容確認調査の成果整理 埋蔵文化財の活用 6,401千円 ・埋蔵文化財・史跡等を活用した各種講座及び講演会・セミナーの開催 ・埋蔵文化財を活かした地域事業への協力 ・遺跡標柱の設置 ・総合文化財センターにおける埋蔵文化財の収蔵・展示 ・利活用に向けた資料の再整理及び展示・体験学習等の実施

担当部署	51250000 教育委員会 文化財	担当課長	鈴木 直明
------	--------------------	------	-------

意見・要望等の状況
花巻城跡の取得・保存・活用、他の史跡の活用・環境整備等について議会や市民から要望されている。

事業手法の詳細1
埋蔵文化財保護活用事業 31,175千円（前年度比 +9,239千円）
1. 埋蔵文化財の保護 24,774千円（+6,779千円） （1）発掘届に関する指導・事前調査 9,996千円（+451千円） 埋蔵文化財保護のための遺跡情報周知と保護措置（発掘調査・工事立会等）の実施 （2）遺跡事前確認調査、個人住宅等記録保存調査 7,683千円（+2,983千円） 埋蔵文化財の記録保存調査の実施、市内遺跡の分布状況調査 発掘調査 個人住宅の建設（3件）4,883千円 試掘調査 民間開発（5件）605千円 公共工事（産業団地、市道 5件）2,195千円 【財源内訳】国補助1/2：3,834千円、県補助（対象事業費 5,474千円×7.6%）416千円 県補助の補助率については毎年変動あり （3）遺跡内容等の確認調査 5,139千円（+4,597千円） 花巻城跡内容確認調査（本丸御殿跡）の実施、成果整理 【財源内訳】国補助1/2：2,570千円 （4）記録保存調査（受託事業）961千円（-1,922千円） 民間開発による記録保存調査（R2の発掘成果報告作成） 民間開発（1件）961千円【財源】原因者負担金962千円 （5）公有化遺跡の環境整備 995千円（+670千円） 久田野 遺跡、花巻城跡（二之丸南御蔵跡地、土塁）、毒沢城跡、新堀城跡（遊歩道） 岳妙泉寺跡の草刈り等 2. 埋蔵文化財の活用 6,401千円（+2,460千円） （1）史跡・埋蔵文化財の公開活用 438千円（+130千円） 埋蔵文化財・史跡等を活用した各種公開事業の実施 各種講座及び講演会・セミナーの開催（年1回）83千円 遺跡標柱の設置（6本）355千円 埋蔵文化財を活かした地域事業への協力 （2）総合文化財センター展示公開・収蔵資料整理 5,963千円（+2,330千円） 埋蔵文化財の収蔵・展示 204千円 利活用に向けた資料の再整理及び展示・体験学習等の実施 5,759千円 【財源内訳】国補助1/2：2,804千円

令和3年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	10	05	09	104590	展示活動事業費

単位:千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		8,770	12,582		3,812
財源内訳	国費	0	1,079		1,079
	県費	0	0		0
	地方債	0	0		0
	その他	8,492	10,342		1,850
	一般財源	278	1,161		883

特定財源の内訳				
事業期間	単年度繰返	期間限定	~	

部重点施策における目標
文化財の保護と活用

事業開始の背景・経緯
博物館は、市民が郷土の歴史や文化を学び、興味と関心の向上を図る機関として市民からの要望のもと建設された。展覧会をより理解しやすくするため、関連した各種講座及び体験学習を開催している。

事業概要
展示活動 R3 (11,286千円) ・特別展 美を競う 肉筆浮世絵の世界 4/24～6/6 ・テーマ展 鉄道と花巻 6/26～8/29 ・テーマ展 新収蔵品 9/18～11/23 ・共同企画展 多田等観展 12/11～1/23 ・テーマ展 花巻人形 2/11～5/8 ・企画展 災害展 中止 2/11～5/8 ・ミニ展示 花博コレクション 2/11～5/8 博物館資料の収集及び整理保管 (848千円) 調査研究 (448千円)

担当部署	51300000 教育委員会 博物館	担当課長	佐藤 恒
------	--------------------	------	------

意見・要望等の状況
花巻の歴史や先人、収蔵されている資料を紹介する展示を望む声がある。

事業手法の詳細 1
展示活動事業 12,582千円 1. 展示活動 11,286千円 (1) 共通経費 1,530千円 ミュージアムイベント謝礼30千円、消耗品887千円、通信費(特別、テーマ展)107千円、ガラスケース移動業務200千円、機関車制御装置交換業務198千円、入口案内看板79千円、図書購入29千円 (2) 特別展 6,203千円 「美を競う 肉筆浮世絵の世界」 4/24～6/6 報酬426千円、旅費39千円、通勤手当13千円、消耗品(図録買取)200千円、印刷製本費505千円、開催業務費4,800千円、展示造作製作費220千円 (3) テーマ展 1,031千円 「鉄道と花巻」 6/26～8/29 展示ケース移動151千円、展示工作物880千円 (4) テーマ展 151千円 「新収蔵品」 9/18～11/23 展示ケース移動151千円 (5) 共同企画展 「多田等観展」 12/11～1/23 (6) テーマ展 212千円 「花巻人形」 2/11～5/8 展示ケース移動212千円 (7) 企画展 2,159千円(開催準備に要した経費) 「ブドリのイーハトーブ災害ノオト 近世代東北の災害史」 中止 2/11～5/8 旅費447千円、消耗品13千円、印刷製本費300千円、展示造作製作費26千円、パネル・図録翻訳業務1,263千円、デザイン業務110千円 (8) ミニ展示 「花博コレクション」 2/11～5/8 2. 博物館資料の収集及び整理保管 848千円 書画の表具161千円、刀研磨137千円 資料調査整理550千円 3. 調査研究 448千円 古文書調査200千円、花巻人形色彩分析調査248千円

令和3年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	10	05	09	104600	教育普及活動事業費

単位:千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		2,121	2,109		-12
財源内訳	国費	0	0		0
	県費	0	0		0
	地方債	0	0		0
	その他	0	53		53
	一般財源	2,121	2,056		-65

特定財源の内訳					

事業期間	単年度繰返	期間限定	~
------	-------	------	---

部重点施策における目標
文化財の保護と活用

事業開始の背景・経緯
博物館は、市民が郷土の歴史や文化を学び、興味と関心の向上を図る機関として市民からの要望のもと建設された。展示内容をより理解しやすくするため、毎年展覧会や各種講座及び体験学習を開催している。

事業概要
教育普及活動事業（2,109千円） 博物館と学校教育の連携による調査、研究 体験学習、各種講座の開催

担当部署	51300000 教育委員会 博物館	担当課長	佐藤 恒
------	--------------------	------	------

意見・要望等の状況
主に小学校における社会科の総合学習を検討するうえで、博物館との連携によって子どもたちの考察力を養い、地域の歴史や文化を理解する窓口となっている。

事業手法の詳細 1
教育普及事業 R3 2,109千円
博物館と小中学校が連携（博学連携）して学習メニューを作成したり、博物館資料を活用した社会科の総合的な学習を支援する。また地域の歴史や先人、文化財への理解を深めるため、博物館講座や出前講座、体験学習を行う。
1. 共通経費 2,067千円 社会教育指導員1人 1,805千円、消耗品 262千円
2. 体験学習 32千円 勾玉づくり1回、琥珀玉づくり1回、縄文弓矢火起こし体験1回。（学芸員対応） 花巻人形絵付け体験2回の講師謝礼 32千円
3. 講座 館長講座3回、博物館講座（学芸員）随時
4. 博学連携 10千円 博学連携研修委員会議旅費 10千円